

かると

ご存じですか 交通事故の援護制度

- ◎交通遺児等育成資金の貸し付け
 - ▼対象 0歳から中学校卒業まで
 - ▼貸付金額 1人につき最初に一時金15万5千円、以後月額2万円、小・中学校入学時に入学金度金4万4千円(無利子)
 - ▼貸付期間 貸し付け決定時から中学校卒業まで
 - ▼返還方法 貸し付け期間終了後6カ月または1年を経過した後に、月賦または月賦・半年賦併用による20年以内の分割均等返還(ただし、高校・大学・各種学校などへの進学者には、卒業までの間、返還を猶予できます)
- ◎重度後遺障害者への介護料支給
 - ▼対象 自動車事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方
 - ▼支給額 月額2万9千290円〜13万6千880円の間で、状況により支給。『短期入院』費用があれば別枠で支給
 - ▼支給期間 支給月は、3・6・9・12月で3カ月分を一括支給
 - ▼問い合わせ 自動車事故対策機構札幌主管支所(☎011-551-2145)

2年に一度は脳ドックを！

申し込み・問い合わせ
保険年金課 (☎1771)

市は、国民健康保険に加入されている方を対象に、脳梗塞・くも膜下出血などの早期発見・治療を行っていただくため、脳ドック検査料の一部を助成しています(平成15年4月1日から現在までの間に既に受診された方を除きます)。

1. 脳ドックって何？

画像診断の進歩によって、脳と血管の形態診断ができるようになり、磁気共鳴診断装置などを用いて脳の検査を行うのが脳ドックです。

2. 脳ドックで何がわかるの？

脳ドックでは、自覚症状の出していない脳梗塞や脳出血がないか、くも膜下出血の原因になる脳動脈瘤がないか、あるいは脳腫瘍がないかなど、あなたの脳の状態を詳しく調べることができます。

3. どこで受けられるの？

助成の対象となる医療機関は、登別厚生年金病院(登別温泉町133)と宮町脳神経外科クリニック(新生町1丁目26-20)の2カ所です。

4. 脳ドックはどんな検査をするの？

▶登別厚生年金病院 問診、尿検査、血液検査、MRI、MRA、頸部超音波検査、脈波3誘導

▶宮町脳神経外科クリニック 問診、脳CTスキャン

※MRIとは…磁気を利用した画像診断装置です。磁力により人体内部の器官や構造を見ることができ、人体に対しては無害、安全であるとされています。

※MRAとは…高速撮影・高精細3次元立体画像を可能にした診断装置です。これにより造影剤を使用せずに微細な脳血管だけを鮮明に描出でき、さまざまな脳疾患の早期発見が可能となりました。

※CTスキャンとは…X線や磁気を用いて、得られたデータをコンピュータを使って巧みな体内断層像などを得るための撮影法です。



▲登別厚生年金病院のMRI



▲宮町脳神経外科クリニックのCTスキャン

5. お金はどのくらいかかるの？

受診する医療機関により異なります。

登別厚生年金病院		受診料	市助成額	自己負担額
脳ドック単独		26,250円	21,250円	5,000円
短期人間ドックと併用	脳ドック分	21,000円	18,000円	3,000円
	短期人間ドック分	36,750円	34,250円	2,500円
	合計	57,750円	52,250円	5,500円
宮町脳神経外科クリニック				
脳ドック単独		10,500円	8,500円	2,000円

6. 申し込みはどこへ？

保険年金課または各支所へお申し込みください。

7. いつごろ受けられるの？

お申し込み後、希望した医療機関より直接ご本人へ日程など、詳細の連絡があります。また医療機関の都合上、受診までに日数を要する場合がありますのでご了承ください。